

第2回公開シンポジウム
「カイコ・シルク産業の未来～“蚕業革命”から“産業革命”へ～」

開催日時：平成30年1月18日（木） 13：00～17：30

開催場所：群馬会館2階ホール（群馬県前橋市大手町2丁目1-1）

主催者：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）、
群馬県蚕糸技術センター

参加費：無料

司会・進行 農研機構生物機能利用研究部門
新特性シルク開発ユニット長 富田秀一郎

I 開会 13:00

II 挨拶 13:00～13:15

主催者挨拶	農研機構 群馬県	理事 副知事	倉田のり 反町 敦
来賓挨拶	農林水産省農林水産技術会議事務局	事務局長	別所智博

III 基調講演

(1) 「蚕糸業の新たな飛躍に向けて」 13:15～13:55
小林芳雄（大日本蚕糸会会頭）

(2) 「群馬県における組換えカイコの農家飼育の実現と今後の展開」 13:55～14:35
須関浩文（群馬県蚕糸技術センター所長）

IV 特別講演

「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」 14:35～15:15
出雲 充（株式会社ユーグレナ代表取締役社長）

（休憩） 15:15～15:30

V 話題提供

(1) 「医薬品開発におけるカイコモデルの利点と実際の応用」 15:30～16:00
浜本 洋（帝京大学医真菌研究センター准教授）

(2) 「ホーネットシルクによるネイルローションの開発と今後の展開」 16:00～16:30
伊藤久夫（株式会社アート代表取締役社長）・山田幸子（同社・研究員）

(3) 「SILK on VALLEY YAMAGA—新シルク蚕業構想—“あつまる山鹿シルク”の挑戦」 16:30～17:00
島田裕太（株式会社あつまるホールディングス常務執行役員）

(4) 「農研機構が目指す“蚕業革命”から“産業革命”への取り組み」 17:00～17:30
門野敬子（農研機構生物機能利用研究部門 新産業開拓研究領域長）

VI 閉会 17:30

VII 研究交流会 18:00～19:30

場所：群馬会館1階広間
会費：5,000円